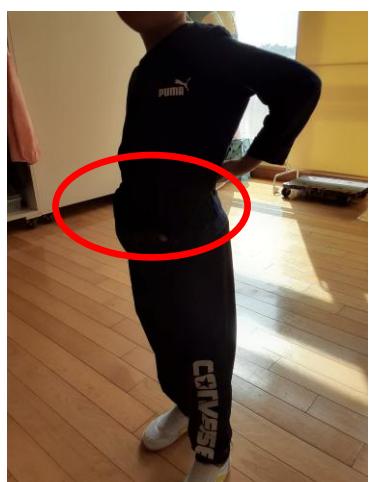


様式

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

〈青森県立弘前第一養護学校〉

| | | | | | | |
|---|------------|--------|------|--------|--|--|
| | 小学部 | 教科・領域等 | 自立活動 | | | |
| 教材・教具名 | これで落ち着けるね！ | | 制作者名 | 斎藤 あゆみ | | |
| 1 教材・教具のねらい（対象含む） | | | | | | |
| 対象：小学部1学年児童（1名） ねらい：感覚にアプローチした支援として、固有受容覚への刺激を入れることで、情緒面の安定を図る。 | | | | | | |
| 2 教材・教具のサイズ等 | | | | | | |
| 膝掛け ウエストポーチ | | | | | | |
| ・重さ1.5(kg) 　・縦30(cm) 　・横50(cm) 　・高さ15(cm) ・重さ2.0(kg) 　・縦10(cm) 　・横15(cm) 　・高さ10(cm) | | | | | | |
| 3 使い方（写真データ使用説明可） | | | | | | |
|       <p style="text-align: center;">膝掛け</p> <p style="text-align: center;">ウエストポーチ</p> | | | | | | |
| 【使い方について】 | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ウエストポーチは登校後から下校時まで使用。情動面を見立てることから、信頼性に疑問は生じるが、身体こものが剥れるなどを嫌う本児が素直に使用を受け入れること、使用時は発話が増えること、使用してない時は、学習に関係のない行動が増えることから効果はあるように思われる。 膝掛けは、ウエストポーチよりも効果が期待できるが、持ち運びの利便性から、使用頻度は少ない。より、気持ちが動搖しやすい場面で使用。 | | | | | | |
| 4 その他（工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等） | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 100円ショップで材料が揃う。（1セット660円くらい） 膝掛けには、砕けにくいきれいな石が入っています。 ウエストポーチには、重りが入っています。（エクササイズ用） | | | | | | |

様式

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

〈青森県立弘前第一養護学校〉

| | | | |
|--|----------------|--------|--------|
| 学 部 | 小学部 | 教科・領域等 | 音楽(鑑賞) |
| 教材・教具名 | 「とんぼのめがね」鑑賞セット | 制作者名 | 田崎 楓 |
| 1 教材・教具のねらい(対象含む) | | | |
| 対象: 小学部1年生児童(14名) ねらい: <ul style="list-style-type: none">・楽しく音楽に関わる。・曲のイメージを勝らませて鑑賞する。・とんぼのめがねを体験し、曲に親しみをもつ。 | | | |
| 2 教材・教具のサイズ等 | | | |
| 「見てみよう!とんぼのめがね」 ・重さ 300(g) ・縦 26(cm) ・横 28(cm) ・高さ 0(cm) 「掛けみよう!とんぼのめがね」 ・重さ 300(g) ・縦 8(cm) ・横 18(cm) ・高さ 0(cm) | | | |
| 3 使い方(写真データ使用説明可) | | | |
| 「見てみよう!とんぼのめがね」 ・「とんぼのめがね」の曲に合わせて、教師がとんぼを操作する。 ・とんぼが飛んでいるように動かすことで、注目する児童が多かった。 ※動画データをテレビに投影して行ったが、提出できなかったため、 今回は動画の一部を手刷りして、提出する。 | | | |
|  | | | |
| 「掛けみよう!とんぼのめがね」 ・輪ゴムを耳に掛けて、装着する。装着が難しい児童はそのままめがねを覗き込んでいた。 ・掛け色の世界を楽しむ児童、掛けたり外したりを繰り返し、色の変化を楽しむ児童がいた。 | | | |
|  | | | |
| 4 その他(工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等) | | | |
| <ul style="list-style-type: none">・トンボの目の部分をラミネート加工で透明にし、背景が見えるようにした。・鑑賞に使用した動画は、「Microsoft Clip champ」を使用して、背景や音楽を編集した。・購入する材料は、輪ゴムとカラーセロハンのみである。・耳に掛ける輪ゴムは1本だと小さかったため、複数本繋げるか、大きい輪ゴムを使用するとよい。 | | | |

様式

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

〈青森県立弘前第一養護学校〉

| 学部 | 小学部 | 教科・領域等 | 遊びの指導 | | |
|--|---------------|--|-------|--|--|
| 教材・教具名 | 作って遊ぼう～金魚すくい～ | 制作者名 | 花田 志乃 | | |
| 1 教材・教具のねらい (対象含む) | | | | | |
| 対象: 小学部2年児童 ねらい: ①手順を守って制作に取り組む。 ②「貸して」や「どうぞ」など、友達とやりとりする言葉を知り、道具を貸し借りしながら制作に取り組む。 ③簡単なルールを守って遊ぶ | | | | | |
| 2 教材・教具のサイズ等 <金魚> ・重さ 10 (g) ・縦 3 (cm) ・横 5 (cm) ・高さ 1 (cm) | | | | | |
| 3 使い方 (写真データ使用説明可) | | | | | |
| <p>制作の手順</p> <p>① 丸シールに油性マジックで金魚の目を描く。 (笑っている目やウインクしている目など、児童が好きな目を描く。)</p> <p>② ペットボトルキャップに①を貼る。</p> <p>③ モールをペットボトルキャップに沿わせ、ねじって尾びれを作る。</p> | | | | | |
| <p>遊び方</p> <p>① たらいや洗面器に水を張る。 ② 制作した金魚を浮かべる。 ③ 制限時間を設け、時間内に金魚をすくう。 ④ すくった金魚の個数を数える。 ⑤ すくった金魚が多かった人が勝ち。</p> | |  | | | |
| 4 その他 (工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等) | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> モールやペットボトルキャップなど軽くて水をはじく素材を使用することで、水に浮かべて遊ぶことができる。 たらいや洗面器の大きさ、金魚の個数によっては、大人数で遊ぶことも可能。 購入物品はモールと丸シール、ポイ (100円ショップで購入)。 | | | | | |

様式

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

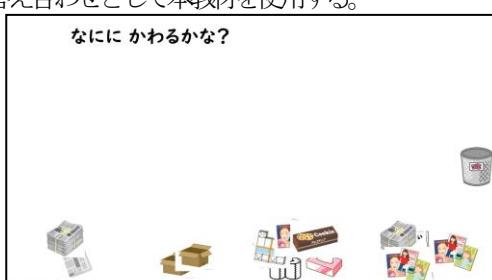
〈青森県立弘前第一養護学校〉

| | | | |
|---|--------------|--------|-------|
| 学 部 | 小学部 | 教科・領域等 | 自立活動 |
| 教材・教具名 | プットイン課題(3種類) | 制作者名 | 阿部 和重 |
| 1 教材・教具のねらい(対象含む) | | | |
| 対象: 小学部3年生児童(1名) ねらい: <ul style="list-style-type: none">・一人で課題を行うことができる。・つまむ、引っ張る、入れるの3つの課題ができる。・難易度を上げて行うことができる。 | | | |
| 2 教材・教具のサイズ等 | | | |
| <ul style="list-style-type: none">・ぶどう・・・重さ 30 (g) ・縦 30 (cm) ・横 21 (cm) ・高さ 0. 3 (cm)・ピザ・・・重さ 30 (g) ・縦 19 (cm) ・横 19 (cm) ・高さ 0. 6 (cm)・ポテト・・・重さ 20 (g) ・縦 23 (cm) ・横 17 (cm) ・高さ 0. 5 (cm)・ケース・・・重さ 50 (g) ・縦 14. 5 (cm) ・横 9 (cm) ・高さ 14. 5 (cm) | | | |
| 3 使い方(写真データ使用説明可) | | | |
| <ul style="list-style-type: none">・ぶどうを一つずつ摘んでとり、 ケースに入れる。 (少しの力でとることができると)(写真)・ポテトを一本ずつとり、 ケースに入れる。 (ひっぱってとる力が必要)(写真)・ピザを一切れずつ切り離し、 ケースに入れる。 (土台を押さえてはがしとる)(写真) | | | |
|   | | | |
| 4 その他(工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等) | | | |
| <ul style="list-style-type: none">・児童の興味のあるイラストを使用できる。・材料費もかからずある物ができる。・のりの容器の穴の大きさを変えることで様々な形に対応できる。そして取り替え自由自在。 | | | |

様式

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

〈青森県立弘前第一養護学校〉

| | 小学部 | 教科・領域等 | 生活単元学習 |
|--|----------|--------|--------|
| 教材・教具名 | なににかわるかな | 制作者名 | 根深 誠太 |
| 1 教材・教具のねらい (対象含む) | | | |
| 対象： 小学部A高学年児童 ねらい：回収された古紙は、どのようなリサイクル製品に生まれ変わらるのかを知る。 | | | |
| 2 教材・教具のサイズ等 | | | |
| ・プレゼンテーションソフトによる教材 | | | |
| 3 使い方 (写真データ使用説明可) | | | |
| ① 児童は、回収された古紙が何に生まれ変わらるのか予想し、プリント (アニメーション開始前の本教材) に線を引く。 | | | |
|  | | | |
| ② 答え合わせとして本教材を使用する。 | | | |
|  | | | |
| ③ 一番正解数が多かった児童に、「リサイクル王」の称号が与えられる。 | | | |
| 4 その他 (工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等) | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・無料 ・映像が動いている最中は、予想が的中するかどうか全員が画面に注目し、一喜一憂していた。 ・誰でもプレゼンテーションソフトで簡単に似たようなものを作成できる。 ・内容を変えることで、リサイクル学習以外の場面でも活用できるため、汎用性がある。 | | | |

様式

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

〈青森県立弘前第一養護学校〉

| | | | |
|--|---------|--------|--------|
| 学 部 | 小学部 | 教科・領域等 | 生活単元学習 |
| 教材・教具名 | 一人で二つ折り | 制作者名 | 廣谷 志寿子 |
| 1 教材・教具のねらい (対象含む) | | | |
| 対象: 小学部高学年 重複学級の児童 ねらい: 説明書を二つ折りにする工程を自分で行うことができる。 | | | |
| 2 教材・教具のサイズ等 | | | |
| ・重さ 40 (g) ・縦25 (cm) ・横23 (cm) ・高さ 0 (cm) | | | |
| 3 使い方 (写真データ使用説明可) | | | |
| ① 説明書の下にある穴を、補助具の突起物に引っかける。 ② 説明書に折り目を付ける。 | | | |
|  | | | |
| 4 その他 (工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等) | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・紙を二つ折りにすることが苦手な児童が、安心して取り組めるように考案した。 ・紙の端と端を合わせることが難しいので、紙の上下に穴を開け、上の穴を始めから補助具の突起物に引っかけておいた。児童が下の穴を突起物に入れると、紙の端と端が合うように工夫した。 ・段ボールと割り箸の先を使い、身近にある物で制作した。 ・突起物に上下の穴が引かれていることで、半分の折り目を付けることもスムーズにできるようにした。 | | | |

様式

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

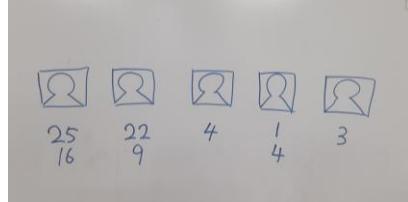
〈青森県立弘前第一養護学校〉

| | | | | | | |
|--|----------|--------|--------|--------|--|--|
| 学 部 | 小学部 | 教科・領域等 | 生活単元学習 | | | |
| 教材・教具名 | 完璧シール貼り！ | | 制作者名 | 廣谷 志寿子 | | |
| 1 教材・教具のねらい (対象含む) | | | | | | |
| 対象：小学部高学年 重複学級の児童 ねらい：梱包用の透明の袋の適切な位置にシールを貼つて封ができる。 | | | | | | |
| 2 教材・教具のサイズ等 | | | | | | |
| ・重さ 20 (g) ・縦 17 (cm) ・横 16.5 (cm) ・高さ 0 (cm) | | | | | | |
| 3 使い方 (写真データ使用説明可) | | | | | | |
| ① 補助具のポケットに製品と説明書を入れた透明の袋を入れる。 | | | | | | |
| ② 袋の上の端と補助具の線を合わせ、補助具の蓋部分を閉じる。 | | | | | | |
| ③ 補助具の四角の印に合わせて、シールを貼る。 | | | | | | |
|  | | | | | | |
| 4 その他 (工夫点、留意事項 材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等) | | | | | | |
| ・透明の袋の端が分かりにくく、シールを適切な位置に貼つて封をすることが難しかったので考案した。 | | | | | | |
| ・梱包用の袋の大きさに合わせて、クリアファイルをカットし、ガソリンスタンドのカード入れを組み合わせて作成した。 どちらも身近にあるものを使用した。 | | | | | | |

様式

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

〈青森県立弘前第一養護学校〉

| | | | | | | |
|--|--------------------------------------|--------|------|-------|--|--|
| 学部 | 小学部 | 教科・領域等 | 自立活動 | | | |
| 教材・教具名 | 課題ボックス (中学校からの作業学習や高等部での現場実習に向けて) | | 制作者名 | 藤川 勇司 | | |
| 1 教材・教具のねらい (対象含む) | | | | | | |
| 対象: 小学部5年生児童 (5名) ねらい | | | | | | |
| <p>① 見通しを持って行動する力の育成 ホワイトボードの数字を読み、対応する課題を探することで、活動の順序や目的を理解し、見通しを持って行動する。</p> <p>② 認知機能の向上 数字を読み、対応する番号を探す過程で、視覚認知・記憶・対応関係の理解を育てる。</p> <p>③ コミュニケーションの力を育てる 課題の完了を教員に報告することで、言語や非言語で「できたことを伝える」経験を積み、表現力ややり取りの力を高める。</p> <p>④ 社会的スキルの習得 報告という行為を通して、社会生活で必要な「終わりの挨拶」「確認」「報告」の基本的なスキルを身に付ける。</p> | | | | | | |
| 2 教材・教具のサイズ等 | | | | | | |
| カラーBOX (横 約45cm×奥行き 約30cm×高さ 約90cm) | | | | | | |
| 3 使い方 (写真データ使用説明可) | | | | | | |
| <p>① 教師は、児童の登校前にホワイトボードに各児童が取り組む課題の番号を1~3程度書いて準備する。</p> <p>② 児童は、その番号を読み、カラーBOXに行つて同じ番号の課題を1つ取る。</p> <p>③ 児童は、課題を自分の席に持つて行き、取り組む。</p> <p>④ 児童は、課題が終わったら、教室前方にいる教師のところへ持つて行き、課題ができたことを報告する。</p> <p>⑤ 児童は、課題をカラーBOXの同じ番号の場所に返却する。</p> <p>⑥ 課題が2つ以上ある場合は、児童は②~⑤の流れを繰り返す。</p> | | | | | | |
|    | | | | | | |
| 4 その他 (工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等) | | | | | | |
| <p>① カラーBOXや棚は、学校にあるものを活用した。</p> <p>② 1つの教材・教具を、複数の児童が活用できるようになった。</p> <p>③ 必要に応じて、1つの教材・教具でも取り組み方法を複数用意し、課題の難易度を調整した。</p> <p>④ 課題の内容や番号は、児童の実態を見ながら適宜変更した。</p> | | | | | | |

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

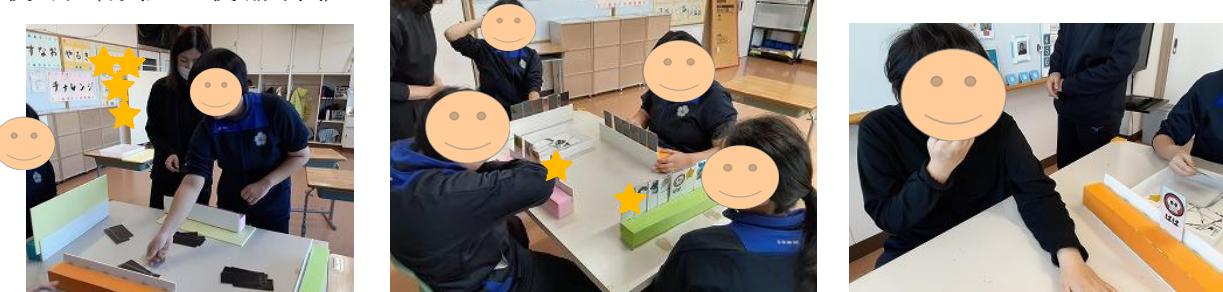
〈青森県立弘前第一養護学校〉

| | | | |
|---|-----------------|--------|--------|
| 学 部 | 中学部 | 教科・領域等 | 生活単元学習 |
| 教材・教具名 | 中学部3年生すごろく (R7) | 制作者名 | 三浦 良 |
| 1 教材・教具のねらい (対象含む) | | | |
| 対象：中学部3学年Bグループ生徒（7名） ねらい：ゲームを通して1年間の予定を知り、見通しをもつ。 | | | |
| 2 教材・教具のサイズ等 | | | |
| ・重さ 85 (g) ・縦 91.5 (cm) ・横 118 (cm) | | | |
| 3 使い方 (写真データ使用説明可) | | | |
| <p>コマとサイコロを用意し、すごろくを進める。</p>  | | | |
| 【作成・遊び方について】 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・すごろくのテンプレートをダウンロードする。 ・年間行事予定をマスに振り分ける。 ・生徒の興味を引くイラストや写真をマスごとに用意する。 ・拡大印刷して使用する。 | | | |
| 4 その他 (工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等) | | | |
| 【工夫点・よかったです】 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・生徒がゲームを楽しみながら、止まったマスの行事を確認することができた。 ・すごろくのテンプレートは「すごろく：マス小と大の手作り用・無料の Excel テンプレート - テンプレートの無料ダウンロード」を用いた。 ・先輩の写真や生徒自身の写真を使って作成した。 | | | |
| 【留意点】 | | | |
| ・運次第で止まらないマスもあるため、その行事については補足を入れたり、友達が止まった場合に注目を促したりする等で対応する必要がある。 | | | |

様式

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

〈青森県立弘前第一養護学校〉

| 学部 | 中学部 | 教科・領域等 | 生活単元学習 |
|--|-------------------------------|--------|--------|
| 教材・教具名 | 「ハシミキちゃん」 みんなでハシミキゲームをしよう！ | 制作者名 | 笠島 暢子 |
| 1 教材・教具のねらい（対象含む） | | | |
| 対象：中学部生徒（重複学級） ねらい：カードを持ち続けることが難しい生徒もハシミキゲームに参加し、学級全員で楽しくゲームをする。 楽しみながらゲームに取り組む中で、生徒同士のコミュニケーションを深める。 | | | |
| 2 教材・教具のサイズ等 | | | |
| 台：重さ 0.2 (kg)、縦 6 (cm)、横 43 (cm)、高さ 10 (cm) カード：縦 14 (cm)、横 6 (cm) | | | |
| 3 使い方（写真データ使用説明可） | | | |
|  | | | |
| ・台は一人一台使う。 ・カードが配されたら、台の溝にカードを立てて、ハシミキゲームをする。 ・ゲームのルールは通常のハシミキゲームと同じで、最後にハシミのカードが残った人が負け。 | | | |
| 4 その他（工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等） | | | |
|  ・台は、給食の牛乳パックの口を閉じて横向きに6個つなげ、それにスチレンボードを貼って、カードを立てるための溝と背もたれを作った。（写真1） ・カード作りは生徒と一緒にを行い、好みのイラストに色を塗ったものをカラー印刷して作った。裏面には黒の色画用紙を貼つて透けないようにし、ラミネートをかけた。 ・力の調整が難しく、カードを倒さずに1枚だけ取ることが難しい生徒のために、溝ごとに薄いスチレンボードをはさんだところ、スチレンボードが壊れることで、1枚だけ取ることができるようになった。（写真2） ・スチレンボードは、横からのぞき込んでしまう衝動を抑えられない生徒のための目隠しとしても活用した。（写真3） | | | |

様式

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

〈青森県立弘前第一養護学校〉

| | | | |
|--|-----------|--------|---------|
| 学 部 | 中学部 | 教科・領域等 | 国語科・数学科 |
| 教材・教具名 | 「ひたつとボード」 | 制作者名 | 高橋 妹子 |
| 1 教材・教具のねらい (対象含む) | | | |
| <p>対 象: 片手操作や力加減が難しい児童生徒</p> <p>ねらい: • カードを正しい位置に置くことを視覚的に分かりやすくし、操作の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ズレを防ぎ、安定した操作を可能にすることで、課題への集中を促す。 • 達成感を得やすくし、学習意欲を高める。 | | | |
| 2 教材・教具のサイズ等 | | | |
| <p>・重さ 0.3 (kg) ・縦 25 (cm) ・横 20 (cm) ・高さ 0.5 (cm)</p> | | | |
| 3 使い方 (写真データ使用説明可) | | | |
| <p>○ 「こくご☆☆」なまえ なあんだ</p> <p>○ 「さんすう☆」あわせましょう①、あわせましょう②</p> <ul style="list-style-type: none"> • カードを置く位置に木の枠を取り付け、視覚的なガイドを設けた。 • 枠（ガイド）によってカードがズレずに、片手操作や力加減が難しい場合でも安定して配置できるようにした。  | | | |
| 4 その他 (工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等) | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・右利き、左利きに対応できるようにした。 ・課題によって、どのガイドを使うかを決められるようにした。 ・操作性が向上し、余分な修正動作が減ることで、集中して課題に取り組むことが増えた。 ・正しい位置に簡単に置けるため、成功体験を積みやすく、意欲の向上につながっている。 ・視覚的な手がかりが強化されることで、認知的負担が軽減されると思われる。 | | | |

様式

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

〈青森県立弘前第一養護学校〉

| | | | |
|---|------------|--------|-------|
| 学 部 | 中学部 | 教科・領域等 | 美術 |
| 教材・教具名 | バブルアート用吹き具 | 制作者名 | 附田 文佳 |
| 1 教材・教具のねらい (対象含む) | | | |
| 対象：中学部3年Bグループ生徒（2名） ねらい：息を吹くことが難しい生徒でも、自分で泡を作り出し、アート作品を作ること。 | | | |
| 2 教材・教具のサイズ等 | | | |
| ・重さ 45 (g) ・縦 90 (cm) ※ポリ袋+ペットボトル ・横 60 (cm) ※ポリ袋 ・高さ 7 (cm) ※ペットボトル部分 | | | |
| 3 使い方 (写真データ使用説明可) | | | |
|  ①ネット部分にカラー シャボン液をつける。 ②袋部分をふくらませ る。 ③袋を思いきり押し、空 気を押し出す。 ④泡が出た！ | | | |
| 4 その他 (工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等) | | | |
| 【材料】 ・45Lのポリ袋、ペットボトル（半分に切った飲み口側）、三角コーナー用ネット、輪ゴム、ガムテープ 【工夫点・よかった点】 ・身近にあるもので作ることができた。 ・大きめのポリ袋を使用することで、泡がたくさん出て、生徒が興味をもって泡に触れていた。空気が入った袋の感触も生徒に好評で、自分から触れようとしていた。 【留意点】 ・ポリ袋とペットボトルをくっつけた部分から空気が漏れないように作るとよい。 ・生徒の実態に応じて、袋の厚さや大きさは変更するとよい。（厚いと丈夫で破れにくい。） | | | |

様式

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

〈青森県立弘前第一養護学校〉

| | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---------|--------|------|-------|---|---|---|---|--|--|--|--|---|---|---|---|
| 学部 | 中学部 | 教科・領域等 | 国語 | | | | | | | | | | | | | |
| 教材・教具名 | お話をつくろう | | 制作者名 | 対馬 琴美 | | | | | | | | | | | | |
| <p>1 教材・教具のねらい (対象含む) 対象：中学部生徒 (学習指導要領 中学部国語第1段階) ねらい：話がつながるように、順序に沿って構成を考える。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>2 教材・教具のサイズ等 ワークシート (A4サイズ)</p> | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>3 使い方 (写真データ使用説明可)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>タイトル</p> <input type="text"/> </div> <div style="width: 30%;"> <p>どんなばめんかな？</p> </div> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">①</td> <td style="width: 25%;">②</td> <td style="width: 25%;">③</td> <td style="width: 25%;">④</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="height: 100px;">⑤</td> <td style="height: 100px;">⑥</td> <td style="height: 100px;">⑦</td> <td style="height: 100px;">⑧</td> </tr> </table> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> </div> </div> | | | | | ① | ② | ③ | ④ | | | | | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ |
| ① | ② | ③ | ④ | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | | | | | | | | | | | | | |
| <p>①6枚のイラストの中から、4枚のイラストを選ぶ。 ②イラストを順番に並べワークシート右側の「どんなばめんかな？」に、イラストの状況を説明する文を書く。 ③選ぶイラストの枚数を4枚から3枚に減らし、4コマ目の結末を生徒オリジナルで考える。 ④イラストを使わず、自分で構成を考えてオリジナルのストーリーを作る。(オリジナルが難しい場合は、教師が用意していたイラストを活用して、①から③で作ったものとは違うストーリーになるように作る。)</p> | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>4 その他 (工夫点、留意事項 材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒によってストーリーの結末が変わるようにしたかったので、イラストの数を4コマ分だけでなく6枚用意した。 自分でストーリーを考えたり、意見を表出したりするのが難しい生徒が話を作れるように、何パターンかイラストを準備した。 「かわいいフリー素材集 いらすとや」のイラストを使用している。 | | | | | | | | | | | | | | | | |

様式

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

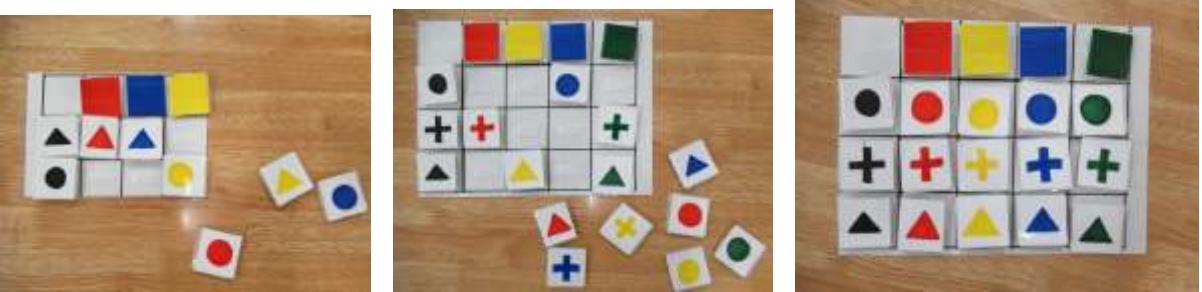
〈青森県立弘前第一養護学校〉

| | | | |
|--|------------|--------|--------|
| 学 部 | 中学部 | 教科・領域等 | 国語 |
| 教材・教具名 | 文の内容を読み取ろう | 制作者名 | 大高 和佳子 |
| 1 教材・教具のねらい (対象含む) | | | |
| 対象：中学部生徒 (学習指導要領 小学部国語 第2～第3段階) ねらい：読み物を読み前段階として、文を読み、登場人物や出来事を読み取る力を身に付ける。 | | | |
| 2 教材・教具のサイズ等 パワーポイントスライド教材 (プロジェクターからホワイトボードに映写して使用) | | | |
| 3 使い方 (写真データ使用説明可) | | | |
| <p>【スライド例】</p> <p>①教師の手本 (太枠内の文) を聞く。 ②友達や教師と一緒に、太枠内の文を2回読み。 ③教師の発問 (点線枠の文) を聞く。 ④太枠内の文の中から、答えにあたる言葉を丸で囲む。 ⑤丸で囲んだ言葉をマス目に書く。</p> | | | |
| 4 その他 (工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等) | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 「いつ」「誰が」「どこで」「何を」を読み取ることができるよう、一文から始め、二文、三文と増やしていく。 興味をもって取り組むことができるよう、身近な場面を想定した文にしている。 「かわいいフリー素材集 いらすとや」のイラストを使用している。 | | | |

様式

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

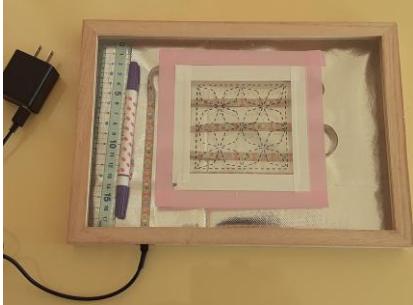
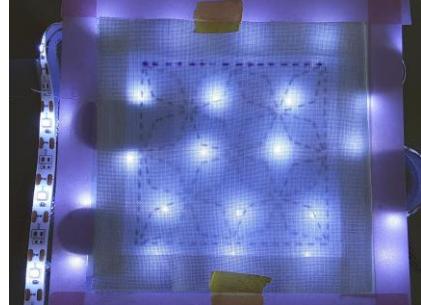
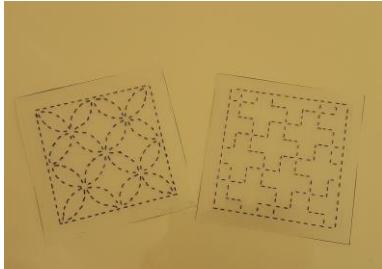
〈青森県立弘前第一養護学校〉

| | | | | | | |
|---|--------|--------|------|-------|--|--|
| 学 部 | 高等部 | 教科・領域等 | 自立活動 | | | |
| 教材・教具名 | マトリックス | | 制作者名 | 大谷 知子 | | |
| 1 教材・教具のねらい (対象含む) | | | | | | |
| 対 象: 高等部2学年生徒 (1名) ねらい: 表の見方を理解し、色と形の属性を組み合わせて統合する力を育む。 | | | | | | |
| 2 教材・教具のサイズ等 ・重さ 0. 1 (kg) ・縦 20 (cm) ・横 20 (cm) ・高さ 0. 5 (cm) | | | | | | |
| 3 使い方 (写真データ使用説明可) ① 縦に基本となる形、横に色の表札となるカードを貼り付ける。 ② 最初は、あらかじめ見本となるカードを数枚貼っておく。 ③ 生徒に残りのカードを1枚ずつ手渡し、属性に合う場所に貼るよう促す。 ④ マトリックスの見方を理解してきたら、見本のカードを減らし、全部自分で貼れるようにしていく。 | | | | | | |
|  | | | | | | |
| 4 その他 (工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等) <ul style="list-style-type: none"> ・材料は、画用紙、ラミネーター、マジックテープ、マジック。 ・色や形(絵柄)は自由に変えられる。 ・マジックテープにすることで、ずれにくく剥がしにくい。 ・薄くて軽いので、収納や持ち運びに便利。 ・生徒の理解度に合わせてマトリックスを増減することで、生徒の自己肯定感や達成感を向上しながら、アップデートできる。 | | | | | | |

様式

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

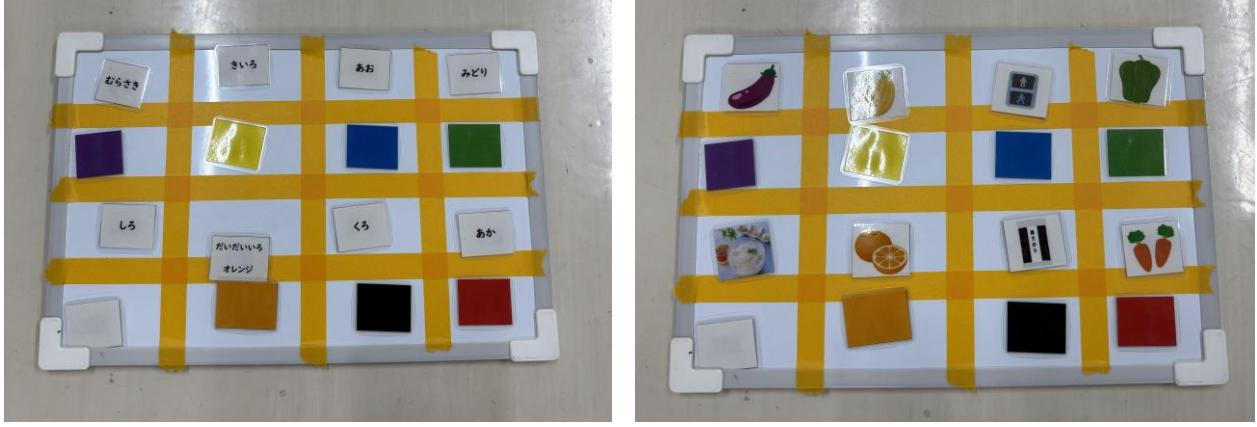
〈青森県立弘前第一養護学校〉

| | | | | | |
|--|-----|---|-------|--|--|
| 学 部 | 高等部 | 教科・領域等 | 作業学習 | | |
| 教材・教具名 | 転写台 | 制作者名 | 横山 智美 | | |
| 1 教材・教具のねらい (対象含む) | | | | | |
| 対 象: 作業学習手芸・縫製班生徒 ねらい: 一人で刺し子の印付けができる。 | | | | | |
| 2 教材・教具のサイズ等 | | | | | |
| ・重さ 255 (g) ・縦 21 (cm) ・横 30 (cm) ・高さ 2 (cm) | | | | | |
| 3 使い方 (写真データ使用説明可) | | | | | |
|    | | | | | |
| 印付けセット | | 布をセットして、ライトを付けると図案が見えます。 定規とチャコペンを使って写します。 | | | |
|  | | 自分の刺し子の技量に合わせて図案を選ぶことができます。刺し子の作業最初から最後までを一人で完結することができます。 | | | |
| 図案シートを変えることができます。 | | 自分の刺し子の技量に合わせて図案を選ぶことができます。刺し子の作業最初から最後までを一人で完結することができます。 | | | |
| 4 その他 (工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等) | | | | | |
| ・シートを変えることで様々な図案の印付けができるので、難易度の調整ができる。生徒が自己選択する機会が増える。 ・定規やチャコペン等、印付けに使う道具を転写台の中に入れて収納して1つにできる。 ・100円ショップで材料を揃う。(1セット600円くらい) | | | | | |

様式

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

〈青森県立弘前第一養護学校〉

| | | | | |
|--|------|--------|------|-----|
| 学部 | 高等部 | 教科・領域等 | 自立活動 | |
| 教材・教具名 | 個別課題 | | 制作者名 | 森 祥 |
| <p>1 教材・教具のねらい (対象含む)</p> <p>対象: 高等部3学年 Bグループ生徒</p> <p>ねらい: 色と文字のマッチングが分かり、色の弁別ができる。</p> | | | | |
| <p>2 教材・教具のサイズ等</p> <p>・重さ 0 (kg) ・縦 15 (cm) ・横 25 (cm) ・高さ (cm) ・材質 ホワイトボード</p> | | | | |
| <p>3 使い方 (写真データ使用説明可)</p>  | | | | |
| <p>4 その他 (工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 使い回しがきく。 | | | | |

様式

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

〈青森県立弘前第一養護学校〉

| | | | | |
|---|----------------|--------|------|-----|
| 学部 | 高等部 | 教科・領域等 | 作業学習 | |
| 教材・教具名 | ペットボトル リサイクル活動 | | 制作者名 | 森 祥 |
| 1 教材・教具のねらい (対象含む) 対象: 高等部1、2、3学年 Bグループ生徒 ねらい: 作業工程、準備物、準備・後片付けの手順が分かって、作業内容に見通しをもつ。 | | | | |
| 2 教材・教具のサイズ等 ・重さ 0 (kg) ・縦 (cm) ・横 (cm) ・高さ (cm) | | | | |
| 3 使い方 (写真データ使用説明可) ・パワーポイント データ | | | | |
| 4 その他 (工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等) ・理解度に応じて、修正を図る。 ・見通しをもちやすくするために、イラストを使ったり、見やすい構図を考えたりする。 | | | | |

様式

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

〈青森県立弘前第一養護学校〉

| 学部 | 高等部 | 教科・領域等 | 美術 | | | |
|---|----------|--------|------|-----|--|--|
| 教材・教具名 | こぎん模様 型紙 | | 制作者名 | 森 祥 | | |
| 1 教材・教具のねらい (対象含む) | | | | | | |
| 対象: 高等部2、3学年 Bグループ生徒 ねらい: 地域に根ざした文化を知り、こぎん模様の型紙を使って、こぎん刺しの模様を表現する。 | | | | | | |
| 2 教材・教具のサイズ等 | | | | | | |
| ・重さ 0 (kg) ・縦 29 (cm) ・横 21 (cm) ・高さ (cm) ・材質 コピー用紙にラミネートフィルムをかけたもの | | | | | | |
| 3 使い方 (写真データ使用説明可) | | | | | | |
|  | | | | | | |
| 4 その他 (工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等) | | | | | | |
| ・使い回しがきく。 ・絵の具で着色するよりは、色鉛筆で塗りつぶした方が、鮮やかに模様を表現できる。 ・こぎんの模様は、インターネットで検索したり、図本を参考にしたりする。 | | | | | | |

様式

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

〈青森県立弘前第一養護学校〉

| | | | | |
|---|--|--------|---------------|--------|
| 学 部 | 高等部 | 教科・領域等 | HR (進路に関する学習) | |
| 教材・ 教具名 | 2学年(に向けた)進路実現チェックシート (1年後期現場実習振り返り) | | 制作者名 | 百田 美智子 |
| <p>1 教材・教具のねらい (対象含む)</p> <p>対 象: 高等部1年1組生徒</p> <p>ねらい: 初めての現場実習を記憶の新しいうちに振り返り、2年生での実習先や卒業後の進路に向けてこれから具体的に何をどのように頑張ればよいかを明確にする。</p> | | | | |
| <p>2 教材・教具のサイズ等</p> <p>・重さ (kg) ・縦21 (cm) ・横29.7 (cm) ・高さ (cm) (A4サイズ)</p> | | | | |
| <p>3 使い方 (写真データ使用説明可)</p> <p>・実習先から評価表が届き次第、個別に教師と1対1で対話しながら実習を振り返り、チェックシートに記入しながら自己評価を比較する。自分の得意なことや課題を把握し、冬休み明けの三者面談の資料としても活用する予定である。</p> | | | | |
| <p>4 その他 (工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等)</p> <p>・生徒の実態を考慮し、漢字平仮名交じりのスタンダードタイプと平仮名のみの簡易タイプの2様式を作成した。</p> | | | | |

様式

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

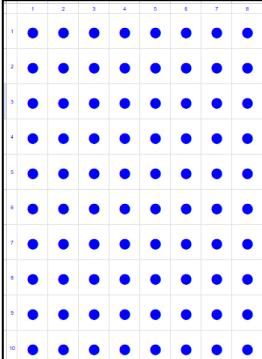
〈青森県立弘前第一養護学校〉

| | | | | |
|--|-----------------------|--------|-------------|--------|
| 学 部 | 高等部 | 教科・領域等 | 生活単元学習・防災学習 | |
| 教材・教具名 | 防災ポーチの中に入れたいものチェックリスト | | 制作者名 | 小笠原 悅子 |
| <p>1 教材・教具のねらい (対象含む)</p> <p>対 象: 高等部2学年生徒 (7名)</p> <p>ねらい: 自分が必要なもの、不必要なものを選択する。</p> | | | | |
| <p>2 教材・教具のサイズ等</p> <p>・重さ (kg) ・縦 (cm) ・横 (cm) ・高さ (cm)</p> | | | | |
| <p>3 使い方 (写真データ使用説明可)</p> <p>①防災ポーチについて説明する。</p> <p>②実物例を見せながら、何のために必要か問いかける。</p> <p>③個々にチェックし、友達と共有する。</p> | | | | |
| <p>4 その他 (工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等)</p> | | | | |

様式

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

〈青森県立弘前第一養護学校〉

| | | | | |
|--|--------------|--------|------|-------|
| 学部 | 高等部 | 教科・領域等 | 作業学習 | |
| 教材・教具名 | ボルトナット仮組分業治具 | | 制作者名 | 鳥潟 和子 |
| <p>1 教材・教具のねらい (対象含む)</p> <p>対象: 高等部1学年</p> <p>校内実習において、指定された5つのパーツを向き、順番を守って組むことが難しい生徒。</p> <p>ねらい: 作業過程を分業するための治具。1つの工程を一人進めることができる。</p> | | | | |
| <p>2 教材・教具のサイズ等</p> <p>・重さ (kg) • 縦 (cm) • 横 (cm) • 高さ (cm)</p> | | | | |
| <p>3 使い方 (写真データ使用説明可)</p> <p>・仕分け用の黒トレイに収まる大きさ (A4サイズ) に点を付ける。点の位置に仮組したパーツを置く。全てできたら報告する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> | | | | |
| <p>4 その他 (工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等)</p> <p>・一度に複数の工程をこなすことが難しい実態の生徒が、分業することで複数の生徒の力を合わせて1つの作業を取り組むことができた。</p> | | | | |

様式

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

〈青森県立弘前第一養護学校〉

| | | | | | | |
|---|-------------|--------|---------|-------|--|--|
| 学 部 | 高等部 | 教科・領域等 | 日常生活の指導 | | | |
| 教材・教具名 | 朝の会 一人できるもん | | 制作者名 | 濱田 麻美 | | |
| 1 教材・教具のねらい (対象含む) | | | | | | |
| 対 象: 高等部1学年3組生徒 (4名) ねらい: 発語が難しい生徒でも、一人で朝の会の司会進行ができる。 | | | | | | |
| 2 教材・教具のサイズ等 ・重さ (kg) • 縦 (cm) • 横 (cm) • 高さ (cm) | | | | | | |
| 3 使い方 (写真データ使用説明可) | | | | | | |
|  | | | | | | |
| ・Canvaを開き、生徒が操作しやすいように台に乗せたり、隣で持ったりする。 ・スライド一枚ずつ、自分の写真がある部分をタッチすることで、司会進行の音声が流れる。 | | | | | | |
| 4 その他 (工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等) ・生徒の写真を使ったことで、どこを押すと音声が流れるか、分かりやすくなった。 ・同じ位置に、押すボタンを設定するようにした。 ・ボタンを押さなければ、音声は流れないので、発語できる生徒はボタンを押さずに同じスライドで朝の会を進行することができる。 | | | | | | |

様式

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

〈青森県立弘前第一養護学校〉

| | | | | | | | |
|--|------------------|----------------------------|-----------|---------------------|--|--|--|
| 学 部 | 高等部 | 教科・領域等 | 作業学習（農業班） | | | | |
| 教材・教具名 | 大豆コーヒーの賞味期限印字補助盤 | | 制作者名 | 鈴木 豪 | | | |
| 1 教材・教具のねらい（対象含む） | | | | | | | |
| 対 象：高等部作業学習農業班生徒（9名） ねらい：押印作業の明確化、作業効率の向上 | | | | | | | |
| 2 教材・教具のサイズ等 | | | | | | | |
| ・重さ 3 g ・縦 15 cm ・横 13 cm ・高さ 0.5 (cm) | | | | | | | |
| 3 使い方（写真データ使用説明可） | | | | | | | |
| ① | | ② | | ③ | | | |
| ・板をめぐり、印字が必要なコーヒーの包装紙を角に合わせて設置する。 | | | | | | | |
| ④ | | ⑤ | | ⑥ | | | |
| ・角を合わせたら、めくった板で挟む。 | | ・下部の穴の幅に収まるよう に、数字印を押す。 | | ・同じ要領で2つの穴に印字すれば完成。 | | | |
| 4 その他（工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等） | | | | | | | |
| ・材料：工作用紙、マスキングテープ、両面テープ ・枠内に收めることで、ずれることなく印字することができる。 | | | | | | | |

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

〈青森県立弘前第一養護学校〉

| 学 部 | 高等部 | 教科・領域等 | 特別活動 |
|---|-----------------|--------|--------------|
| 教材・教具名 | 修学旅行 大阪自由散策スライド | | 制作者名 佐藤 拓 |
| 1 教材・教具のねらい（対象含む） 対 象： 高等部 2学年 ねらい： 自由散策に見通しをもち、自分たちで調べたり、話し合ったりして行先を決める。 | | | |
| 2 教材・教具のサイズ等 ・Canva プрезентーション | | | |
| 3 使い方（写真データ使用説明可） ・Canva プрезентーションで複数人が同時に編集しながら目標物を作成する。 | | | |
| 4 その他（工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等） ・生徒が興味・関心をもてるようなテンプレートのデザインを提示したことにより、自由散策に向かう気持ちを高めることができた。 | | | |

様式

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

〈青森県立弘前第一養護学校〉

| | | | |
|---|---------|--------|-------|
| 学 部 | 高等部 | 教科・領域等 | 自立活動 |
| 教材・教具名 | 順番押しゲーム | 制作者名 | 小枝 洋平 |
| 1 教材・教具のねらい (対象含む) | | | |
| 対 象: 高等部1学年生徒 (1名) ねらい: 目と手の協応動作、集中力・認知力を育てる。 | | | |
| 2 教材・教具のサイズ等 ・使用する端末により異なる | | | |
| 3 使い方 (写真データ使用説明可) | | | |
|  ・QRコードを読み取り、縦モード、横モード、難易度を選択指示どおりボタンを押す。 | | | |
| 4 その他 (工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等) ・簡単、普通、激むずの難易度に併せてプロンプトをフェイディングするように演出を変化させている。 ・Canva AIで制作。 ・費用はなし。 | | | |

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

〈青森県立弘前第一養護学校〉

| | | | | | | |
|--|-----------------------------------|--------|--------------------|------|--|--|
| 学 部 | 高等部 | 教科・領域等 | 数学 (普通学級: 数学Cグループ) | | | |
| 教材・教具名 | タブレット用Webアプリ 「あおもり物件投資シミュレーター」 | | 制作者名 | 相内 崇 | | |
| 1 教材・教具のねらい (対象含む) | | | | | | |
| <p>対 象: 高等部 1～3学年 (数学Cグループ (高1段階～2段階))</p> <p>ねらい: 「桃太郎電鉄教育版」プレイ中の『物件』を購入するときのサポートアプリとして、以下のねらいとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 割合の感覚的理解 「使ったお金 (投資)」と「戻ってくるお金 (利益)」の関係を、数値だけでなく視覚的な「量 (ブロックやコイン)」で捉え、割合 (収益率) の基礎的な感覚を養う。 ② 比較・検討する力の育成 「値段が高い物件が必ずしも儲かるとは限らない」という事実に気付き、複数の結果を見比べて「どちらが得か」を判断する力を育てる。 ③ 郷土への关心 身近な青森県の地名や特産品 (物件) を題材にすることで、地域への興味・関心を高めながら学習に取り組むことができる。 | | | | | | |
| 2 教材・教具のサイズ等 | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> • 形式 Web アプリケーション (Google Apps Script 製) • 動作環境 iPad、Chromebook、PC 等のブラウザ • サイズ 画面サイズに合わせて自動調整 • アクセス QR コードまたは URL から即時利用可能 (インストール不要) | | | | | | |
| 3 使い方 (写真データ使用説明可) | | | | | | |
| <p>※別紙参照</p> <p>① 物件を選ぶ 画面のリストから「駅 (青森・弘前など)」と「お店 (りんごパイ屋など)」を選びます。</p> <p>② 「かう！」ボタンを押す ボタンを押すと、計算結果がカードとして画面に追加されます。</p> <p>③ 結果を見て比べる</p> <ul style="list-style-type: none"> • 左側に「値段 (青ブロック 1個=1000万)」 • 右側に「利益 (金コイン 1個=1000万、ピンク三角 1個=100万)」が表示されます。これらを並べて表示し、「青ブロックが少ないのに、金コインが多いお店 (=お得なお店)」を探します。 | | | | | | |
| 4 その他 (工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等) | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・視覚支援の工夫…1000万単位、100万円単位を「ブロックの数」に置き換え、色や形で区別することで、知的障がいのある生徒でも直感的に「量の大小」を把握できるようにしました。 ・フィードバック機能…収益率に応じて「すごい！お得！」「1年で元をとれるよ！」などのメッセージが自動表示され、生徒の達成感を高めます。 ・導入の手軽さ…Web アプリ形式のため、端末へのインストール作業が不要です。URL 共有や QR コード読み取りだけで、すぐに授業で活用できます。 | | | | | | |

タブレット用Webアプリ「あおもり物件 投資シミュレーター」利用手順

○下記のサイトにアクセスします。



<https://script.google.com/a/macros/asn.ed.jp/s/AKfycbw0QylRMYOnFSHZ2OF00dD0tg8D3gMX1r16Oed6X6mUBaCuVeByzyqhHaW4rv1neyZWqQ/exec>

① 物件を選ぶ 画面のリストから「駅（青森・弘前など）」と「お店（りんごパイ屋など）」を選びます。



The screenshot shows the initial interface of the app. At the top, there's a title bar with an apple icon and the text "あおもり物件 投資シミュレーター". Below it, there are two dropdown menus: one for selecting a station ("駅をえらぶ") set to "青森" (Aomori), and another for selecting a shop ("お店をえらぶ") set to "りんごパイ屋 (1000万円)" (Ringyoubaiya (10 million yen)). A red arrow points to the dropdown menu for the shop selection.

② 「かう！」ボタンを押す ボタンを押すと、計算結果がカードとして画面に追加されます。



The screenshot shows the app after pressing the "かう！" (Calculate!) button. The shop selection dropdown now shows "りんごパイ屋 (1000万円)". Below the dropdown is a red arrow pointing to the "かう！" button. The bottom of the screen displays a legend: a blue square for "値段 1000万円" (Value 10 million yen), a yellow circle for "利益 1000万円" (Profit 10 million yen), and a red triangle for "利益 100万円" (Profit 100 thousand yen).

③ 結果を見て比べ、購入を検討します。

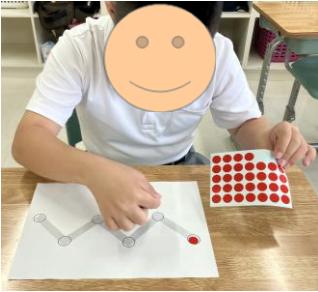
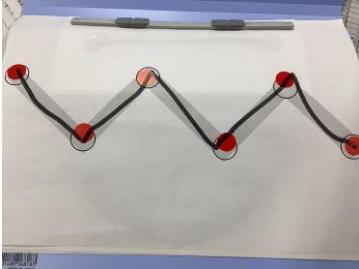


The screenshot displays a comparison card with two side-by-side boxes. Both boxes are titled "青森駅" (Aomori Station). The left box is for "みそカレー牛乳麺屋" (Miso Curry牛乳麺屋) with a value of 1000万円 and a 100% yield. The right box is for "りんごパイ屋" (Ringyoubaiya) with a value of 1000万円 and an 80% yield. A legend at the top of the card defines symbols: a blue square for "値段 1000万円" (Value 10 million yen), a yellow circle for "利益 1000万円" (Profit 10 million yen), and a red triangle for "利益 100万円" (Profit 100 thousand yen). Below each box is a pink banner with the text "すごい！！お得！！1年で元をとれるよ！" (Great!! Cheap!! You can get your money back in 1 year!) and "お得！！お得！！" (Cheap!! Cheap!!).

様式

令和7年度 校内教材・教具展 展示票

〈青森県立弘前第一養護学校〉

| | | | | |
|--|----------|--------|------|-------|
| 学部 | 高等部 | 教科・領域等 | 自立活動 | |
| 教材・教具名 | なぞり練習シート | | 制作者名 | 加川 志保 |
| 1 教材・教具のねらい (対象含む) 対象: 高等部2学年生徒 (1名) ねらい: 書字につなげるための、なぞり、運筆の力を高める。 | | | | |
| 2 教材・教具のサイズ等 ・A5サイズ程度 (実態による) | | | | |
| 3 使い方 (写真データ使用説明可) ① ○印の中にシールを貼る。必ず書き順どおりに。縦線なら上から、横線なら左からなど。  | | | | |
| ② 指でシールをたどるようになぞる。3回程度。 | | | | |
| ③ マジックで線の上をなぞる。実態によっては鉛筆でもよい。  | | | | |
| 4 その他 (工夫点、留意事項、材料・材料購入先、費用等製作上参考になること等) ・実態や習熟度により、線の太さを細くしたり太くしたり、シールの数を増やしたり減らしたり、マジックを使用したり、鉛筆を使用したりすることで、長期で指導にあたることができます。 ・なぞりがうまくできない生徒の初期の指導にオススメです。 | | | | |